

デジタルツールを活かした経営改革の実現！ デジタル活用の考え方・進め方 (広島駅前開催)

広島校

企業経営・経営戦略

【広島駅前開催】

研修のねらい

IoTやAIなどのデジタルツールの活用は大企業に限らず、むしろ深刻な人手不足の課題を抱える中小企業にこそ必要性があります。比較的安価な技術の開発も進み、先進的な中小企業では自社の課題や身の丈に応じて活用して効果を上げているケースが出ています。また、この時代の大きな変革期をビジネスチャンスとして、業態変革、販路拡大、新事業創造などに積極的にチャレンジしている中小企業も目立ってきました。

この研修では、製造業におけるIoTやAIなどのデジタルツールの活用と今後の技術動向を理解した上で、生産現場への導入の仕方とその効果について学びます。また、先進的に取り組む中小企業の事例を通して、自社でのデジタルツール活用の今後を検討します。

研修のポイント

- ☑ デジタルツールを活用した経営改革（DX）で如何に付加価値を生み出すか、デジタル活用のメリットとデメリットを学びます。
- ☑ DXで課題となる、戦略・ビジョン、スキルある人材、既存のしくみ等とのあつれき、について考えます。
- ☑ デジタル活用は、業務効率化やコスト削減にとどまらず、「データ分析を踏まえたさらなる改善」等幅広い領域に効果が及ぶことを学びます。

研修期間

2022年 8/22日～23日

(2日間、13時間)

対象者

経営者・経営幹部 等

定員 30名

受講料 22,000円 (税込)

会場

広島グランドインテリジェント
ホテル2F 芙蓉の間

〒732-0828
広島県広島市南区京橋町1-4
TEL 082-263-5111

受講者の声

- ・少し業種が異なるが、よく理解できた。社員の意識改革をどう進めていくかなど、問題点の認識が高まった。
- ・実例として成功した方の意見は大変参考になりました。

| 月日 | 時間 | 科目 | 内容 | 講師(敬称略) |
|-------|-------------|---------------------|--|---|
| 8/22日 | 9:20～9:30 | 開講式・オリエンテーション | | |
| | 9:30～12:30 | 製造業を取り巻く環境の変化と今後の動向 | IoT、AIに代表されるデジタルツールを活用した経営改革（DX）が及ぼす中小企業への影響を理解した上で、デジタル活用のメリットとデメリットを学びます。 ・中小企業のデジタルツール活用の動向 ・デジタルツール導入の意義、メリットとデメリット ・デジタルツール導入・運用の課題 ・今後の技術革新の展望 | ナレッジネットワーク株式会社 代表取締役 森戸 裕一 |
| | 13:30～17:30 | 生産現場でのデジタル活用と効果 | 生産現場でデジタルツールを導入するための環境整備やプロジェクトの進め方、投資判断のポイントについて、演習を通じて学びます。 ・デジタル技術の特徴と機能 ・デジタル活用における環境整備とプロジェクトの進め方・留意点 ・コストパフォーマンスの検証の仕方 ・経営者とデジタル推進者の役割 | |
| 8/23日 | 9:30～12:30 | 【事例研究】中小企業のデジタル活用 | 先進的にデジタルツールを導入している中小企業の生産現場の事例から、その導入の可能性を考えます。 ・中小企業のデジタル活用事例 ・デジタル活用による効果と経営への影響 | 【事例講師】株式会社三松 代表取締役社長 田名部 徹朗 《コーディネーター》(前掲) 森戸 裕一 |
| | 13:30～16:30 | 自社でのデジタル活用を考える(演習) | 研修のまとめとして、自社におけるデジタル活用の可能性を検討します。 ・自社の生産現場の振り返り ・デジタル活用の可能性の検討(課題と対策) ・アクションプランの作成(演習) | (前掲) 森戸 裕一 |
| | 16:30～16:40 | 終講式 | 修了証書の交付 | |

※ カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



ナレッジネットワーク株式会社 代表取締役
森戸 裕一 (もりと ゆういち)

1990年よりシステムエンジニア、セールスエンジニア育成などの人材育成の分野で活躍後、2003年にナレッジネットワーク株式会社を設立。企業や自治体主催の基調講演やセミナー、社員研修など、年間200回を超えるオファーで、創業以来3000回以上の登壇実績を更新中。近年は、働き方改革・ワークスタイル変革、IoT・AI・ビッグデータ、地方創生、コミュニティづくりとコミュニティシップ、新規事業立ち上げをキーワードにした講演依頼が殺到している。2010年、一般社団法人日本中小企業情報化支援協議会(2019年11月に、一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション(DX)推進協会に名称変更)を設立し、代表理事に就任。2016年から総務省地域情報化アドバイザー、2017年から内閣官房シェアリングエコノミー伝道師としても活動し、地域や企業のDX支援、次世代人材育成支援、地方創生プロデュース等、専門分野の幅をさらに広げる。



【事例講師】株式会社三松 代表取締役社長
田名部 徹朗 (たなべてつろう)

1964年福岡県生まれ。早稲田大学政経学部を卒業後、三菱重工業に入社。その後、米国シティバンクに勤務、1996年家業である三松に入社。2010年同社代表取締役社長に就任。2018年九大医工ベンチャー・メグウェル代表にも就任。三松は、月産10万点うち1個作りが70%という多品種少量生産を独自の生産管理システムで管理し、半導体装置から農業機械等の様々な装置の部品加工・組立にロボット自動化装置等の開発も行う「小ロット製造代行サービス会社」である。2017年 経済産業省「地域未来牽引企業」選定。

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
中小企業大学校 広島校

お申込み方法、お問い合わせ先等は裏面をご覧ください。
Webからもご覧いただけます。

広島校

検索

●お申込み方法

受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にて右記あてにお送りください。
ホームページ(<https://www.smrj.go.jp/institute/hirosshima/>)からもお申込み出来ます。
※お申込みは先着順とさせていただきます。

お申込み先：中小企業大学校 広島校
〒733-0834
広島市西区草津新町1-21-5
FAX 082-278-7201
TEL 082-278-4955

●受講決定と受講料の納入

開講日の約1か月前から当校より貴社の事務連絡担当者様あてに「受講受入決定通知書」「受講料振込用紙」などを送付いたします。
受講料は記載された指定期日までにお振り込みください。
※振込手数料はご負担ください。
※納入後の受講料は、キャンセルされる場合でも一部又は全額を申し受けますので、予めご了承ください。

●研修会場へのアクセス

広島グランドインテリジェントホテル

〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-4
TEL 082-263-5111

(電車をご利用の場合)
JR広島駅から徒歩3分

(お車等をご利用の場合)
会場に駐車場はありません。駐車場は、提携駐車場をご利用ください。
(詳しくは、会場へお尋ねください。)



◎受講申込書 [No.22-27 デジタル活用の考え方・進め方 (広島駅前開催)]

中小企業大学校 広島校 宛

申込日 年 月 日

| | | | |
|-------------------------|---|--------------------|---|
| ふりがな 企業名 | | 代表者名 (役職) | |
| 所在地 | 〒 - | TEL FAX | () - () - |
| 業種 | D 建設業 E 製造業 F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業 I 卸売業 I 小売業 J 金融業・保険業 K 不動産業・物品賃貸業 M 宿泊業・飲食サービス業 R サービス業 その他 () | 資本金 | 千円 従業員数 人 |
| | | 創業 | (西暦) 年 月 |
| 取扱品目 | | 貴社の 事務連絡 担当者 | Eメール 今後、当校のメールマガジンをお送りしてよろしいですか? <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ |
| | | | 所属・役職 ふりがな 氏名 |
| この研修をどのようにして 知りましたか? | ①研修ガイド ②チラシ ③ホームページ ④Web広告・SNS ⑤メールマガジン ⑥他社からの紹介・口コミ ⑦自治体・商工団体 ⑧金融機関 ⑨新聞・雑誌・ラジオ・街頭広告 ⑩中小機構職員の訪問・電話 ⑪セミナー・イベント ⑫その他 () | | |

| | | | | | |
|------|------------|-----------------|---------------------|----|-------|
| 受講者① | ふりがな 氏名 | 年齢 | 歳 | 性別 | 男 ・ 女 |
| | 所属部署 | 緊急連絡先 (ご自宅等) | TEL () - | | |
| 受講者② | ふりがな 氏名 | 年齢 | 歳 | 性別 | 男 ・ 女 |
| | 所属部署 | 緊急連絡先 (ご自宅等) | TEL () - | | |
| | | 役職 (該当区分に○) | (代表者・役員・管理者・管理者候補等) | | |
| | | 役職 (該当区分に○) | (代表者・役員・管理者・管理者候補等) | | |

当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。
また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

(受講申込における個人情報の保護について)
個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はしません。
ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

FAX番号 082-278-7201